

平成22年9月15日発行
社会福祉法人
胎内市社会福祉協議会
胎内市西本町11-11
TEL 44-8682
FAX 44-8651

社協だより たいない

第61号



草とり作業



グループ発表

ジュニア福祉キャンプ

1泊2日の福祉体験キャンプを行いました。(8月11日~12日)
子どもたち48名 スタッフ21名



まち歩き体験

たくさんのふれあいが ありました。

ジュニア福祉体験

大長谷小学校、鼓岡小学校、きのと小学校のみなさんが市内の福祉施設で、利用者と一緒に作業やレクリエーションの1日福祉体験をしました。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

赤い羽根共同募金運動が はじまります。

運動期間10月1日⇒12月31日

皆さまのご協力により、胎内市の地域福祉活動が支えられています。
今年度も様々な方法で募金運動を実施します。ご協力をお願いします。



戸別募金 …… 各世帯にご協力いただく募金です。
赤い羽根募金500円、歳末募金200円、あわせて700円を目途にお願いしています。

街頭募金 …… スーパーの店頭や街頭などで募金の協力を呼びかけます。

学校募金 …… 福祉教育を目的に、保育園や学校の児童、生徒を対象に赤い羽根着用運動をすすめ、自主的な募金活動をお願いしています。

職域募金 …… 企業や団体などで働くみなさんに募金のお願いをしています。

法人募金 …… 各会社や商店等に募金をお願いしています。



募金のゆくえ

皆さまから寄せられた募金

全額

新潟県共同募金会

(公正を期して、県民の様々な分野の代表からなる配分委員会で審議され、配分が決定されます。)

配分

新潟県内の
福祉活動に
(県内の福祉施設)

配分

胎内市の福祉活動に
(新潟県共同募金会胎内市支会)

配分

胎内市社会福祉協議会、福祉団体、ボランティア団体、
小地域福祉活動(サロン)などの地域福祉活動に

共同募金って なに?



共同募金は「今年で64歳」

共同募金運動は1947年に始まりました。当時は第二次大戦後の生活困窮者の救援に国民の浄財が充てられました。時代を経て現在では社会福祉を目的とする事業活動を幅広く支援し、地域福祉の推進を図る募金運動として位置づけられています。

共同募金のシンボル「赤い羽根」

「赤い羽根募金」は共同募金の愛称です。
赤い羽根が使われるようになったのは第2回目の運動の時からで、寄付をしたことを表す印として使われました。現在では共同募金のシンボルとして幅広く使われています。

法律から見た共同募金

共同募金は、社会福祉法に基づいて行われ、民間社会福祉事業に必要な資金を集めるための募金運動です。

お知らせ

胎内市社会福祉大会

日時 10月6日(水) 午後1時30分~午後4時 場所 胎内市産業文化会館 2階 会議室

一部 社会福祉功労者及び団体 授賞式

二部 シンポジウム

皆様のご参加を
お待ちしております

・テーマ「誰もが安心して暮らせる
あったかい福祉社会の創造」

～ 地域の主役は、地域住民の皆さまです ～

胎内市地域福祉活動計画の基本理念である「誰もが安心して暮らせるあったかい福祉社会の創造」を目指して、今の胎内市の福祉の現状を各関係者より発表いただき、あったかい福祉のまちづくりについて、みんなで考えましょう。

※参加申込及び参加費は不要です。直接会場においでください。

社協主催のお茶の間サロンの日程

【中条】中央公民館 東集会室 開催時間 10:00~12:00

開催月日	内 容	参加 費
9月28日(火)	ボランティアさんによる歌などの余興	100円(茶菓代)
10月12日(火)	お茶のみを中心にゲーム等	

【黒川】けやきの杜 開催時間 10:00~13:00

開催月日	内 容	参加 費
9月21日(火)	健康にきづかった食事(調理実習・昼食会)	300円(材料代)

【若宮】若宮神社社務所 開催時間 10:00~12:00

開催月日	内 容	参加 費
9月17日(金)	レクリエーションの先生による楽しいゲーム等	100円(茶菓代)
10月15日(金)	バスハイキング(市内観光)	

社協の主な行事予定

月	日	事 業	場 所
9月	15日(水)	お元気訪問 (70才以上の一人暮らしの方におはぎをお届けします)	
	16日(木)	在宅介護者研修会	村上市内散策(屏風まつり他)
	26日(日)	福祉まちあるき探検	胎内市内
10月	1日(金)	共同募金運動開始 (12月31日まで)	
	3日(日)	災害ボランティア研修会	ほっとHOT・中条
	6日(水)	社会福祉大会	胎内市産業文化会館
	16日(日)	環境美化活動 (たいないきれい隊)	胎内観音周辺

高齢者ふれあい 昼食会のご案内

毎年ご好評をいただいている高齢者交流昼食会を開催します。

【日 時】 10月27日(水) 午前11時~午後3時
(バスの送迎時間も含めると午前9時~午後4時頃)

【会 場】 村上市 瀬波温泉「大観荘 せなみの湯」

【参加費】 1,500円 (当日徴収します)

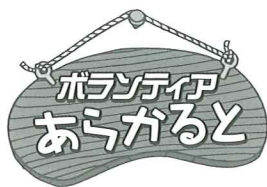
【内 容】 昼食会・ボランティアによる余興
入浴・懇談など

【対象者】 市内在住の70歳以上の一人暮らし及び
75歳以上の高齢者世帯の方で、付添い
を必要としない方。

【申込〆切日】 10月8日(金)

【申込先】 各地域の民生児童委員さんか社会福祉
協議会事務局まで、お申し込みくださ
い。

申し込み、問い合わせは 胎内市社会福祉協議会 (ほっとHOT・中条内) TEL 44-8682 FAX 44-8651



誰もが住みやすい
胎内市をつくるために!!

福祉まちあるき探検

- 日時 9月26日(日) 午前9時～午後3時15分まで
会場 ほっとHOT・中条・市内
対象者 ・市内小学3年生以上(小学生は保護者同伴)
・胎内市に勤務している方
内容 高齢者疑似体験セットや車椅子などを使い、誰もが住みやすい暮らしやすい胎内市かどうかを探検する。
募集人数 40名程度
参加費 500円(昼食代として)
講師 NPO法人 まちづくり学校
申込み 9月22日(水)までに直接下記窓口あるいは、電話でお申し込み下さい。



ジュニア福祉キャンプ「まちあるき体験」より

この「福祉まちあるき探検」は共同募金の助成を受けて実施しています。

避難所運営体験研修

災害時、あなたの力が地域を救う!!

～ 要援護者にどう対応するか ～

- 目的 もし、あなたが避難所の運営をしなければならなくなったとき、最初の段階で殺到する人々や出来事にどう対応すれば良いのでしょうか?
今回の研修会では、避難所運営を皆さんで考えるためのひとつのアプローチとして、避難所で起こる様々な出来事にどう対応するかを模擬体験する機会として実施します。

※避難所HUG(ハグ)とは?

避難所運営を考える方法として静岡県が開発したものです。避難者の年齢や性別、それぞれが抱えている事情などが書かれたカードで避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、どう対応するかを模擬体験するゲームです。

- 日時 10月3日(日) 午前10時～午後4時まで
会場 ほっとHOT・中条2階
「よりあい・ふれあい・かたりあい」
内容 避難所運営体験(避難所HUG)
参加費 500円(昼食代として)
講師 にいがた災害ボランティアネットワーク
事務局長 李 仁 鉄 氏
申込み 9月28日(火)までに直接下記窓口あるいは、電話でお申し込み下さい。

ボランティアフェスティバルin胎内

参加団体募集!!

- 目的 胎内市内の各種ボランティア団体・福祉団体・福祉施設・学校・企業等が一堂に会して、各種団体PRと交流を深め、福祉の輪を広げること。
開催日時 11月28日(日)
午前9時30分～午後2時30分まで
会場 胎内市産業文化会館
対象団体 登録ボランティア団体、福祉団体、福祉施設等
申込み 9月24日(金)までに参加申込書に必要事項を記入して提出してください。(申込書は下記窓口、またはHPにて)
参加内容 来場者が「楽しかった」、「活動してみたい」、「会に入りたい」と感じてもらえる内容なら、どんなことでもかまいません。
参加例 活動の紹介や会員募集PRなど

ボランティア団体の紹介

傾聴ボランティアをいない

今年5月に結成され、20数名のメンバーで活動している、県内でも数少ない「傾聴ボランティア」の団体です。

「傾聴」とは、単に一生懸命お話を聴くという行為のことだけでなく、相手(の存在)を認めるコミュニケーション方法のことです。私たちボランティアは、毎月第2月曜日にほっとHOT・中条を拠点に定例会を行い、研修を重ね「傾聴」について学んでいます。これからそのスキルを活かして福祉施設や在宅等で活動をしていきたいと考えています!!

「傾聴」に興味がある方は、お気軽に下記事務局までご連絡下さい。



申し込み、問い合わせは 胎内市ボランティアセンター(社会福祉協議会内) TEL 44-8682 FAX 44-8651

社協だより、社協活動などについて、ご意見、ご要望などがありましたら、お寄せください。